

令和3年3月24日

生徒並びに保護者の皆様

横浜創英中学・高等学校
校長 工藤 勇一

新型コロナウイルス感染症の予防について（お願い）

本校では、新型コロナウイルス感染症の予防について、毎朝の検温、パーテーション使用とマスク着用の義務づけ、昼食時の会話自粛など、多くの喚起を行ってきました。部活動についても、可能な限りの感染症対策を行ったうえで、活動を行っているところです。

しかし、首都圏の感染者数は下げ止まりの状況にあり、本校でも濃厚接触の疑いのある事例がみられるようになっており、気の抜けない状況が続いています。

学校は、多くの生徒や教職員が、長時間、場所と行動をとものにします。そのことによって、集団感染を起こしやすい環境にあるため、感染症の発生・拡大に十分備えることが重要であると考えています。感染症対策を徹底しつつ、それでも感染症リスクはゼロにはできないという事実を前提としながらも、教育活動を継続できるよう、一人一人が感染症予防の意識を高めていくことが大切です。

今後、春休みに入り、生徒にとって自由な時間が増えてまいりますので、改めて皆で気を引き締めていかななくてはなりません。ご家庭でも、以下の点にご留意くださいますようお願い申し上げます。

- 1 ご家庭内でもお子さんの新型コロナウイルス感染症の予防をお願いします。
 - ・十分な睡眠・適度な運動・バランスの取れた食事を心がけるようお願いします。
 - ・食事前、トイレ後、咳やくしゃみ、鼻をかんだ後などにこまめに流水と石けんで手を洗うようお願いします。
 - ・咳などの症状のある場合は、咳エチケットを行うようお願いします。
 - ・帰宅後は、手や顔を洗い、できるだけすぐに着替えるようお願いします。
 - ・1～2時間に一度、5分程度窓を大きく開け、室内の空気を入れ換えるようお願いします。
- 2 次の場合は、必ず学校へ連絡のうえ、ご家庭での休養をお願いします。授業期間中はいずれも出席停止として扱います。とくに春季休業中の部活動については、入念な健康観察を行い、体調がすぐれない場合は部活動に参加しないようにしてください。
 - ・発熱や咳・鼻水などのかぜの症状がみられる場合
 - ・においや味がしない等、平常と異なる体調の場合
 - ・医療機関を受診して、医師から登校を控える指示があった場合
 - ・同居の家族の方に感染症の疑いがあり、医療機関等に相談すべき症状が見られる場合

問合せ先

横浜創英中学・高等学校
教頭 本間 朋弘

045-421-3121